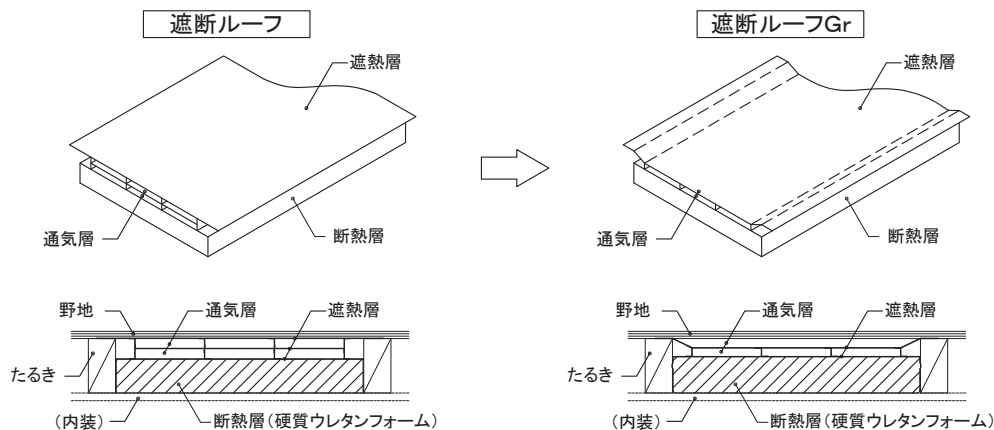


遮断ルーフGr 改良のポイント

遮断ルーフGr（ジーアール）

- 遮熱層をアルミ箔三面構造（二層通気層）からアルミ箔二面構造（二層通気）へ変更



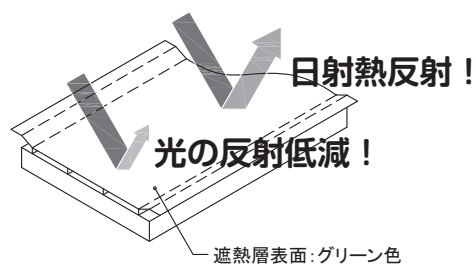
施工時に、たるき位置の把握が容易になり安全面に配慮しました

通気層は今まで通り二層の通気を確保しているので、遮熱・排熱性能は高性能を維持

- 遮熱層の表面をシルバー色からグリーン色（アンチグレアコーティング）に変更

可視光線の反射が抑えられることで
施工時に、職人さんの眩しさを低減しました

※日射熱の反射は、以前同様高性能のまま

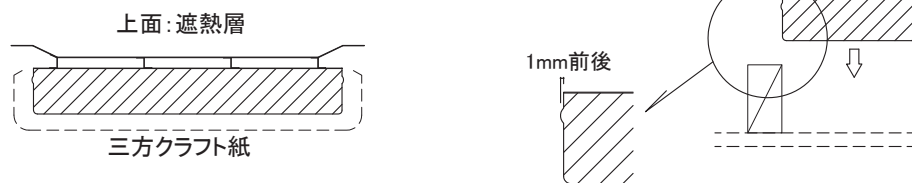


- 断熱材の三方をクラフト紙で巻き、断熱材側面に凸形状部を設置

たるきとの隙間を低減し気密性アップ

※気密施工時には屋根裏面にアルミテープ施工をしてください

施工時の部材の動きを抑制



- 断熱材の厚み 56mm品を60mmに変更（30mm品は変更ありません）

- 遮熱層の施工時の厚さを30mmに統一



注：※断熱材の製法上、断熱材周囲のクラフト紙部分に背割り・シワが入りますが、性能上支障はありません。